令和2年度 森林環境譲与税の使途に関する事項の公表

京都府 和東町

森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律第34条第3項の規定により、令和2年度の森林環境譲与税の使途に関する事項を公表します。

令和4年3月18日

1 総括表

(1) 使途別事業一覧

区分	使途・目的	事業数	事業名	事業総額
森林整備	森林経営管理制度(新たな森林管理システム)の推進	1	森林経営管理事業	640 千円
森林整備の促進	人材の育成及び確保	1	地域林政アドバイザー事業	297 千円
	4, 952 千円			
	5, 889 千円			
	5, 682 千円			
	5, 682 千円			
	0 千円			

(2) 森林環境譲与税の活用による事業評価(総括)

令和元年度より施行された森林経営管理法に基づく森林整備を実施するため、令和3年度に森林整備を実施する山林の所有者に対し、意向調査を実施した。 また、意向調査実施後の残額は、基金に積み立てた。

2 各事業の実績

	事業総額(千円)				当年度の基金へ		
事業名		うち当該年度の森 林環境譲与税 (千円)	うち基金取崩額 (千円)	うち他の財源 (千円)	の積立額 (千円)	事業内容	実績
森林経営管理事業	640	640	0	0		令和3年度整理伐予定地の、森林所有者に対する意向調査を、和東町森林組合に委託し実施。	森林所有者4名中、町内在住者3名は 各戸訪問、町外在住者1名は郵送によ り所有森林の管理意向を調査。
地域林政アドバイザー事業	297	89	0	207		地域林政アドバイザー制度を活用し、和東町 森林組合に森林経営管理制度に係る事務の指 導・助言を委託。	現地立入調査を基に、現地に茶畑が所在する関係上、茶園作業の妨げにならないよう配慮する等整備上の留意事項を整理。
豊かな森を育てる基金積立事業	4, 952	4, 952	0	0	4, 952	森林経営管理制度に要する経費に活用する財源として積立。	